

種別	行事名	開始年度	令和5年度実施状況	場所	事業概要(研究・事業連携)／博物館による対応内容(授業・教育活動)	学生等参加者	三重大担当部局・担当者	博物館担当職員	利用申請日	
研究・事業連携										
研究1	ウミガメ類の研究	平成27年度		三重県総合博物館・県内海岸各地	伊勢湾・熊野灘に漂着したウミガメ類の研究(標本収集、解剖、X線撮影、骨格標本作成、標本保存)	-	生物資源学部サークル「かめつぶり」	吉岡 基 船坂徳子	北村・田村	
研究2	クジラ類の研究	平成27年度		三重県総合博物館・県内海岸各地	伊勢湾・熊野灘に漂着したクジラ類の研究(標本収集、解剖、X線撮影、骨格標本作成、標本保存) ※平成30年度からは伊勢・三河湾ストラディンクネットワークとしての活動も含む。	-	生物資源学研究所 生物資源学部サークル「かめつぶり」	吉岡 基 船坂徳子	北村・田村・ 稲垣	
研究3	花粉媒介の昆虫類に関する研究	平成30年度			チシマイワブキ属の3種について花粉媒介を行う昆虫類を関係について研究する。日本生態学会で報告あり(2019)。	-	全学共通教育センター	福田知子	大島	
研究4	生物の多様性解明に向けた地域自然史情報の活用と分類学的研究	令和3年度		三重県総合博物館	三重大学施設等での調査で得られた研究の証拠資料を標本化し、レファレンスコレクションとして管理するほか、地域資料情報としての活用を目指す。また生物多様性解明にかかわる昆虫類の分類学的な研究を進める。	-	生物資源学研究所	塚田森生	大島	
研究5	三重大学平倉演習林で調査された昆虫資料の標本作製・整理および昆虫相の変化に関する研究	平成30年度		三重県総合博物館および県内各所	博物館に標本化されていない状態で保管されている莫大な昆虫資料(とくに三重大学平倉演習林)を活用できるようにするため、三重大学学生や県民と標本作製して整理し、現在の調査と比較することで、自然環境の変遷を調査する。福田知子・大島康宏・森田奈菜(2022)三重大学地域貢献活動支援による昆虫整理プロジェクトの成果-生物多様性教育の一環としての標本作製体験提供-, 三重大学高等教育研究(受理済み)	-	全学共通教育センター 生物資源学研究所 教育学部	福田知子・塚田森生・平山大輔	大島・森田	
研究6	コイ科タナゴ亜科魚類の遊泳能力の研究	平成30年度		三重大学・全国	日本産コイ科タナゴ亜科魚類各種の遊泳能力の比較。山田穂高@H30卒業研究の発展形で恒松祐輔@R4卒業研究。三重大学から実験計画の発案および実験に使用するタナゴ類(絶滅 危惧種:山形県のキタノアカヒタビラと松阪市のイチモンジタナゴの提供)の提供	-	生物資源学研究所	森川由隆	北村	
研究7	三重県希少野生動植物種ウシモツゴの調査・保全活動	平成30年度		伊勢市のため池	淡水魚であるウシモツゴの生息個体数や成長、個体群構造の調査や外来種のザリガニの駆除を実施している。	-	生物資源学研究所	河村功一	北村	
研究8	コイ科タナゴ亜科魚類の系統進化の研究	令和3年度		全国	日本産コイ科タナゴ亜科魚類各種の遺伝子分析用サンプル収集	-	生物資源学研究所	河村功一	北村	
研究9	タナゴ亜科魚類の種多様性の維持・生成機構の解明・博物館の展示資料等における展示標本作製技術開発や展示手法の開発及びその評価手法の開発	令和2年度		三重大学	大学院生物資源学研究所リサーチフェローとして博物館の学芸員を受入れ、研究活動を行う。	-	生物資源学研究所	木村妙子	北村	
研究10	3次元レーダによるセキュリティ検査システムの研究開発	令和5年度	2024/2/19	三重県総合博物館	三重県総合博物館内のエスカレータを使用した実験	-	工学研究科	村田博司	太田	12/13
人材育成1	三重ジュニアドクター育成塾(JST次世代科学技術チャレンジプログラム)	令和5年度			県内の小中学生を対象にした科学人材育成プログラム。博物館が連携機関として参画。	-	教育学部	平山大輔		
事業1	生物資源学研究所研究活動紹介パネル展	令和5年度	11/11-11/19	三重県総合博物館	所属教員・学生によるポスター展示	-	博学連携推進室	吉岡	太田	
事業2	工学研究科研究紹介パネル展	令和5年度	12/16-12/24	三重県総合博物館	所属教員によるポスター・ビデオ映像・工学部校舎の敷地模型の展示、クイズラリー	-	博学連携推進室	大井	太田	
事業3	情報ライブラリーセンターでの連携展示	令和5年度	2024/1/19-2/29	三重大学	三重大学数理・データサイエンス館の3Dプリンタを使った展示品製作、県総合博物館の収蔵品及び情報ライブラリーセンター所蔵図書を使用した展示	-	国際・情報部図書館チーム	中村・下・ 花原	太田・福田・ 門口	
事業4	アカデミックフェアパネル展	令和5年度	2024/3/9-3/17	三重大学	アカデミックフェア2023のポスター(一部)展示、大学資料配付、VR体験、クイズラリー	-	博学連携推進室	吉岡	太田	
委員1	三重県総合博物館協議会委員	令和4年度		三重県総合博物館	館長の諮問機関として、博物館の運営等について助言を行う。	-	生物資源学研究所	吉岡 基	福田	
授業・教育活動 ※学芸員実習、教育的インターンシップは別まとめ										
授業教育1	共通教育・教養基礎科目 「日本理解特殊講義 三重の歴史と文化」		5/17,24	三重大学	歴史学から見る三重の「食」について、太田学芸員が講義(ゲストスピーカー)を担当		学生総合支援機構	富樫 健二 田中 貢*	太田	
授業教育2	共通教育・教養基礎科目・生物学1 「生物学 多様性の生物学」		5/19,5/22,5/24	三重大学	生物多様性にかかわる地域博物館の役割と地域情報について、大島学芸員が講義(ゲストスピーカー)を担当		全学共通教育センター	福田知子	大島	
			6/25	三重県総合博物館	博物館のバックヤード見学	10-20				森田
授業教育3	生物資源活動タイム		6/7	三重県総合博物館	常設展見学、レクチャールームでの講義	43	生物資源学研究所	倉島彰 船坂徳子	北村	5/24
授業教育4	博物館概論		6/10	三重県総合博物館	施設見学、資料活用についての講話	6	教育学部	山口泰弘 岡田智子*	宇河	5/8
授業教育5	博物館実習(学内実習)		6/14,6/25	三重県総合博物館	博物館活動の概要と施設・設備の見学研修、博物館の諸活動、民俗資料の展示と活用	12	人文学部	澤田裕子*	宇河	5/26
授業教育6	博物館情報・メディア論		9/14	三重県総合博物館	展示室とバックヤード見学、およびレクチャールームあるいは実習室での座学と課題作成	20	生物資源学研究所	森阪匡通 北村美香*	中村	2023/3/6
授業教育8	キャリア教育入門		10/11,11/3以降の土日祝で任意の3日	三重県総合博物館	ガイダンス及び見学1日、来館者対応・子ども向け事業の補助2日	18	教育学部	藤田達生	太田	9/27
授業教育7	フィールド地質学		10/29予定	三重県総合博物館	展示内容、三重県の地質に関するレクチャー	25	生物資源学研究所	岡島賢治 森 康則*	津村	7/20
授業教育9	野外実習		11/18, 12/9	三重県総合博物館	実習の中で、ミュージアムフィールドの活用についての講話(10分~20分程度、学生との質疑応答等)	16	教育学部	平山大輔	森田	10/27
授業教育10	スナメリ学習会 「お話と体験で学ぶーここまでわかった伊勢湾のスナメリー」		2024/2/17	三重県総合博物館	レクチャールーム使用		生物資源学研究所附属 鯨類研究センター	森阪匡通	北村	2024/1/9